

【県道名の由来は？】

県道とは「県が指定・管理する、地域間を結ぶ幹線道路（国道除く）」のことをいいます。

もちろんそれぞれに県道〇〇号線といった番号が付けられているんですが、国道との大きな違いは固有の「名前」が付けられていること！

下郷町高俣と南会津町田島を繋ぐ県道は「高俣田島線」、
只見町大倉から南会津町大橋を経由し、浜野まで繋がる県道は「大倉大橋浜野線」、
会津鉄道弥五島駅（停車場）に繋がる県道は「弥五島停車場線」など…

このように、県道や市町村道は地名が道の名前になっているケースが多くあります。
道路も、その名前の由来に焦点を当ててみると面白いかもしれませんね！

#南会津建設事務所 #南会津建設 #南会津 #福島 #東北 #建設 #土木 #
ふくしまの建設 #県道
#minamiaizu #fukushima #japan #civil_engineering #construction
#aizu #road

県道や市町村道の名前の多くには、地名が入っています。
例えば下郷町高俣から南会津町田島を繋ぐ県道347号線は、
「高俣田島線」という名前が付けられています！

